



# 図書館だより



平成 29 年 10 月号 NO. 336  
北茨城市立図書館  
茨城県北茨城市磯原町本町 2-5-16  
TEL 0293-42-1451

## 「職場体験、どうでしたか？」

長い夏休みが過ぎました。図書館は夏休み期間中に休館日を設けていませんので、毎日元気な子供たちの姿を見ることができ、こちらも元気を貰ったような感じです。特に学習室は学生で一杯になる日もあり、図書館全体が活気に溢れていたように感じました。

このような中で、今年も夏休み期間中に中学生は「職場体験」に3校9名の生徒が、高校生は「インターンシップ」に1校2名の学生が、9月には、もう1校の高校生4名が来てくれました。

みなさん慣れない業務に戸惑いながらも、受付や返却業務、そして環境整備の一環としての館外の草引きなどを一生懸命していました。その中で、今年から高校生にはレファレンス業務の体験をしていただきました。レファレンスは図書館業務の中でもっとも重要視しているもので「お客様の知りたい情報を一緒に探し出す」という業務です。今回は「5つの課題から1つの課題を選択させ、本館の蔵書の中から関係蔵書を探し出す」という方法でしたが、結果は、期待以上の蔵書を見つけてくれました。職員一同感心しました。このように図書館には、色々な業務があることを感じていただければありがたいです。2日間という短い時間でしたが、少しでも役に立てばと願っています。来年は、どんな生徒や学生が図書館を体験に来てくれるのか、今から楽しみにしています。

今、季節は秋の真ただ中。「読書の秋」はもちろんですが、今年は「スポーツの秋」の関連として、図書館2階の「展示コーナー」でテニスに関する書籍などを陳列します。なぜかという、2019年に茨城県で国体が開催されます。北茨城市は「ソフトテニス」の開催市となっています。今から盛り上げていきたいと考えています。是非ご覧いただきたいと思います。

by BUN



■印は、休館日です。

2017年 10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

11月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		



★ 開館時間 午前9時30分 ~ 午後6時 ★





## ☆ YABOOK ご紹介 ☆



### 『レオ・レオーニ希望の絵本をつくる人』

一般書 726マ 松岡 希代子 著 美術出版社

レオ・レオーニの全てがこの一冊に一。



7月末に開催した『こども映画会』はお楽しみいただけただけでしょうか？

当館の会議室にて、「5つの名作集(レオ・レオーニ)」「がんばれ！ルルロロ」の2本のお話を上映しました。お気づきの方もいらっしゃると思いますが、入口を入ってすぐの柱と1F絵本コーナーではテーマを決めて絵本を展示しています。季節ごと、イベントごとなど…映画会前後には、レオ・レオーニの絵本をたくさんの方が手に取ってくださりました。

そこで今回は、人気絵本作家レオ・レオーニに迫る一冊をご紹介します。

「あおくとときいろちゃん」「フレデリック」など、魅力ある絵本を多数生み出した今は亡きレオ・レオーニ。彼の人物と波乱に満ちた生涯を、晩年に交流のあった著者が語る一冊です。絵本の紹介・誕生秘話の他、アトリエの写真、“エリック・カール”との出会いについて書かれたページも。国語の教科書に採用され、抜群の知名度を持つ作品「スイミー」。私は、“スイミー”に込めたレオの思いに心打たれました。同じ絵本でも、子供のときに読むのと、大人になってから読むのとでは受け取り方が変わっていくように思います。子供向けの絵本というものは、シンプルかつ奥底には大きなメッセージが隠されています。親子はもちろん、中高生の方にもこの本を片手にレオ・レオーニの作品を読みかえしていただきたいです。今のあなたの心に響くメッセージもあるはず……。

b y Mo\_7

## 図書館員のひとりごと



### 片づきたい！！… けれど。

みなさんは、日頃から、「片づきたい」と思いつつなかなか片づけられない物、片づかない事ってありませんか？ 今回は、「そう！片づけてって苦手！」と思われた方、そんな方にお勧めの本をご紹介します。

「片づきたい」 914.6カ 赤瀬川 源平 [ほか] // 著 河出書房新社

書名を見て、思わず手に取ってしまった一冊。

「捨てるかどうか迷ったら、とりあえずとっておく」主義の私が、家を新築するため家中の物を片づけなければならず…。(佐藤愛子/著 『もったいない病』) ロボット掃除機を部下、自分を上司に例えて、会社での上役の気持ちを想像してみる、ぼく。(東海林さだお/著 『ロボット掃除機ルンバを雇う』) 片づけが苦手で母親に叱られた娘に、「すまん、俺に似てしまって」と苦笑いする俺。(川上健一/著 『片づけ』) …… などなど。

古今の32人の作家たちが、「片づけ」について綴ったエッセイを選びすぐり一冊にまとめた本です。それぞれの作家の思いに納得したり笑ったり、楽しめる一冊です。

「毎日がときめく片づけの魔法」 597コ 近藤 麻理恵 // 著 サンマーク出版

片づけの仕方について書かれた本は数多く出版されていますが、自分に合ったものとなると、なかなか見つからないものです。それに本を読んだからといって、すぐに片づけ上手になれるとは限りません。だからこそ、様々な本が出版され続けるのだと思いますが。そんな中、私が珍しく買ってしまった「片づけ本」です。物を手放すかどうか判断するとき、見た目や必要数などではなく、手に取って「ときめくかどうか」を基準にします。読み終わると、片づけ意欲が湧いてくる(?)一冊です。他に、具体的な片づけの仕方をイラストで説明した、「イラストでときめく片づけの魔法」もお勧めです。

b y みーやん

◇ 1日1分見るだけで目がよくなる 28のすごい写真 ◇

一般書 496ハ 林田 康隆 // 著 アスコム

目の専門医が開発した1日1回たった1分見るだけで目がよくなる写真を収録した本です。目がよくなるポイントは目の奥のピントを合わせる筋肉を鍛えることと脳内視力を鍛える、この2つだそうです。例えば左右の写真を交互に見る、遠くと近くを交互に見るなどどれも簡単な方法です。近視・老眼・疲れ目・ドライアイ…。目でお悩みの方は、お試し下さい。

by ドラ



◇ 写真で見る俳句歳時記 秋 ジュニア版 ◇

児童書 911シ 長谷川 秀一 // 監修 小峰書店



「歳時記」とは、元々四季の事物や年中行事などをまとめた書物のことでしたが、江戸時代以降は、主として俳諧、俳句の季語を集めて分類し、季語ごとに解説と例句を加えた書物のことを指すようになりました。

本書は、秋の代表的な季語が、多くの写真や例句とともに、中学生向けにわかりやすく編集されました。また、巻末では、俳句の作り方の基本から技法までも紹介されています。

「凡人」も「才能あり」も、みんなで一句ひねってみましょう。秋ですからね。

by 雲

◇ ふしぎなふうせん ◇

児童書 E7シ 中川 ひろたか // 作 布川 愛子 // 絵 鈴木出版



おじいさんは、落ちていたふうせんを拾って、ふくらませると、ふうせんが、歌いだしました。するとおじいさんごと、ちゅうにうきました。おどろいたおばあさんがおじいさんの足をつかむと、ふうせんは、もっと大きくふくらんで、おばあさんまで…まごむすめや、犬、ねこまで出てきて、そしてちっちゃいねずみまで、みんなで次々に止めようとしますが…。

by プリン

◇ まけるのも だいじだよ にじいろのさかな ◇

児童書 Eマケ マーカス・フェスター // 作 谷川 俊太郎 // 訳 講談社

にじうおは、あかひれに誘われかくれんぼをすることに。にじうおは20まで数えみんなを探しにいけますが、なかなか見つけれられません。あかひれの隠れているところも、ぎざぎざひれのさかなの隠れているところも気がつきません。のこっているちびあおも見つけれられません。にじうおは、とてもむしゃくしゃ。次はちびあおを鬼にしましたが、にじうおはすぐに見つかってしまいます。にじうおの負けず嫌いがでてしまい…。

by チッピー



◇ とりこしふくろう ◇

児童書 Eトリ 滑川 まい // 作 白泉社

— ある あめふる よるのこと。ひよこの なきごえ きこえてきた。かぜで とばされて きたのかい？ こまった こまった たいへんだ。—

心配性のふくろうが、迷子のひよこをお世話します。ミルクでからだを温めて、お風呂、お布団、あしたの朝ごはん、おやつ、あれもこれも準備しないと…。雑誌MOE「創作絵本グランプリ」佳作受賞作。著者は、日立市出身の作家さんです。

by みーやん



◇ **みなみへ** ◇

児童書 **Eミナ** **ダニエル・ダンカン** // 作 **山口 文生** // やく **評論社**



一人の漁師さんが氷の海で羽を痛めた1羽のとりと出会いました。手当をしてあげた漁師さん。そしてふたりは旅の相棒になり、楽しい日々を過ごします。やがて漁師さんはあることを決めました。さて、漁師さんが決めたあることとは…？

★美しいイラストで描かれている、切なくて暖かい絵本です。

by オレンジ

◇ **ネコの住むまち** ◇

児童書 **Eネコ** **イブ・スパン・オルセン** // 作 **メティアリンクス・ジャパン**

コペンハーゲンにあるマンション。ラウラとラッセという姉弟が引っ越してきました。二人は、マンションの中庭におりていきましたが、弟のラッセがいなくなってしまう。ラウラは弟をさがして古ぼけた家具屋にはいっていききましたが…。

★小さな店から想像力が大きくふくらむ絵本です。『つきのぼうや』で有名な国際アンデルセン賞受賞作家のイブ・スパン・オルセンの作品です。1980年に文化出版局から出版されたものが、今回復刻されました。訳も新しくなっています。ぜひ、この機会に手にとってもらいたいと思い紹介しました。



by ビクトリア

**図書館まついを行います**

★ 日 時 10月29日(日) 午前9時30分～午後4時

★ 内 容

【リサイクル本市】 寄贈本や除籍本などを、1人10冊まで無料で差し上げます。本を入れる袋等は持参してください。※ なくなり次第終了。

【一日図書館員】 市内の小学生が図書館の仕事を体験します。

※ 募集は終了しました。

【ブックコート】 お気に入りの本にカバーをかけます。カバーをかけたい本を持参してください。※ 先着20人、1人1冊です。

その他、【ぽっぽのおはなし会】や【クイズコーナー】、【手づくりカードコーナー】などがあります。

**おはなし会のお知らせ**

☆ 参加自由・無料

場所：1階おはなし室 ☆

★ **エプロンシアター** ★

10月4日(水) 午前10時～10時30分

★ **図書館おはなし会** ★

10月11日(水)、18日(水)

午前10時～10時30分

★ **ぽっぽのおはなし会** ★

10月25日(水) 午前10時～10時30分

★ **メリアンさんの英語のおはなし会** ★

10月28日(土) 午前10時～11時

